竹生企画
第四弾

マイクロバス安定

作・演出 倉持裕

出演

竹中直人
生瀬勝久
飯豊まりえ
戸塚純貴
サリngROCK
松浦りょう
浜野謙太

兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール
2025年12月5日[金]～7日[日]

兵庫県立芸術文化センター

20th anniversary
兵庫県立芸術文化センター
開館20周年

「終わり」がちらつく

竹生企画 第四弾

小惑星の衝突によって世界が滅亡すると発表されてからしばらく経って、
だったらこれまでしてこなかったことをして生きようという者と、
これまでと変わらず生きようとする者とに分かれ、
それぞれ別々のブロックで暮らすことになる。
舞台は後者のブロックにある一軒家。
滅亡までは約三年。

「終わり」が目の前をちらつくたびに
それまで自分でも聞いたことのない唸り声を漏らしてしまうけれど、
それでも「いつもどおりいつもどおり」と
今までにない星がひとつ増えた空の下で生きる人々の物語。

竹生企画とは…

生瀬勝久のなかに芽生えた「竹中直人さんと二人芝居がやりたい！」という俳優ならではの「欲望」。そんな「欲望」を発端に、屈指の超個性派俳優であり、クリエイターでもある竹中・生瀬二人のユニット「竹生企画」は、当時竹中が「一緒に芝居づくりを」と熱望していた倉持裕を劇作・演出に招き、2011年に始動した。倉持裕の物事を独自のシニカルな視点で切りとり緻密なストーリー展開を保つ巧みさと、竹中・生瀬をはじめとする個性的な出演者たちの絶妙なセリフの応酬と間で観客を惹きつけている。

竹中直人　生瀬勝久　飯豊まりえ　戸塚純貴

サリngROCK　松浦りょう　浜野謙太

作・演出 倉持裕

二人芝居

スタッフ

音楽＝栗コーダーカルテット　美術＝中根聡子　照明＝杉本公亮　音響＝高塩顕　衣裳＝髙木阿友子　ヘアメイク＝宮内宏明　演出助手＝相田剛志　舞台監督＝齋藤英明
宣伝美術＝有山達也　宣伝撮影＝久家靖秀　宣伝衣裳・小道具＝田中美和子　宣伝ヘアメイク＝廣瀬瑠美
宣伝小道具制作・絵画＝ワタナベケンイチ　パンフレット編集＝金田明子　印刷＝ブーベ
協力＝M&Oplays　レディバード　リコモーション　エイベックス・マネジメント・エージェンシー　ボックスコーポレーション　パパドゥ　カクバリズム

制作＝重松あかり　滑川優里　旦部遥奈　票券＝家氏里奈子　広報宣伝＝北里美織子　プロデューサー＝高橋典子　プロデューサー補＝浅見亜希子　製作＝北牧裕幸

兵庫県立芸術文化センター　阪急 中ホール

〒663-8204　兵庫県西宮市高松町 2-22
・阪急西宮北口駅南改札口スグ
・JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

▶2025年12月5日[金]18時開演　6日[土]12時開演/17時開演　7日[日]13時開演

✱チケット料金＝9,500円(全席指定/税込)
※開場は開演の 30 分前です。 ※未就学児童の入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により、出演者等が変更となる場合がございます。
予めご了承ください。

✱一般発売＝2025年9月20日(土)

✱芸術文化センター会員先行予約受付開始＝2025年9月6日(土)

✱チケット取扱(各プレイガイド店頭販売及び劇場窓口販売はございません)
芸術文化センターチケットオフィス　0798-68-0255
https://www.gcenter-hyogo.jp
芸術文化センター2階総合カウンター【9月21日(日)より、残席がある場合のみ】
チケットぴあ　https://w.pia.jp/
ローソン　https://l-tike.com/
イープラス　https://eplus.jp/
※プレイガイドでのお取り扱いについては、各プレイガイドにお問い合わせください。

ご予約・お問い合わせ＝芸術文化センターチケットオフィス
0798-68-0255(10:00 ～ 17:00/ 月曜休み ※祝日の場合翌日)
主催＝キューブ / 兵庫県、兵庫県立芸術文化センター / 一般社団法人緊急事態舞台芸術ネットワーク　協力＝リコモーション

cube
企画製作＝キューブ

「日本の演劇」未来プロジェクト　文化庁
文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業
(全国キャラバン))| 独立行政法人
日本芸術文化振興会